



九州経済産業局における 人材確保・活用支援に向けた取組

令和4年 7 月

九州経済産業局 産業人材政策室

目 次

1. 産業人材を取り巻く課題と政策動向

- (1) 地域企業における人材確保等の課題
- (2) 政府の動き
 - －教育未来創造会議（内閣官房）
 - －未来人材会議（経済産業省）
- (3) 「地域の人事部」機能の普及拡大・強化
- (4) 未来人材ビジョン ～今後の方向性と主な具体策～

2. 九州経済産業局の取組

- (1) 中小企業の人材確保・活用支援
 - －人材戦略パッケージプログラム2022の概要
- (2) 産業人材施策・事業の普及啓発
 - －「九州あおい」による動画配信

3. 人材戦略パッケージプログラム2022のご紹介

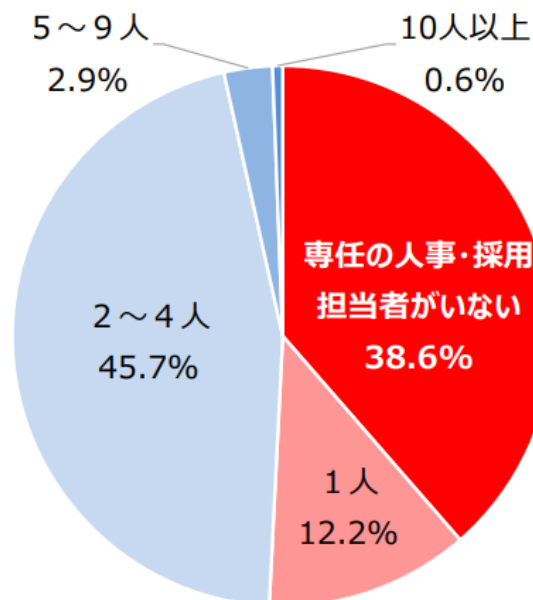
- (1) 課題解決人材確保・活用支援事業
- (2) 就職氷河期世代・活用支援事業

1. 産業人材を取り巻く課題と政策動向

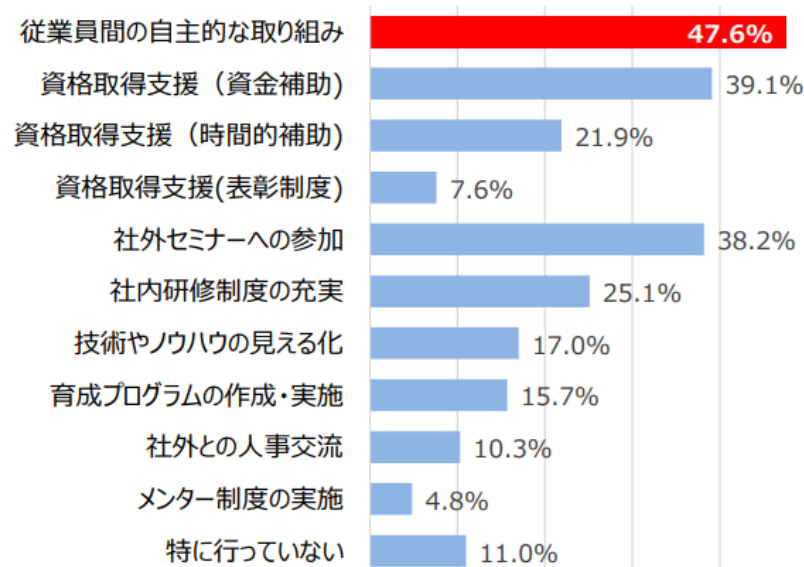
地域企業における人材確保等の課題

- 中堅・中小企業では、数ある経営課題の中で、人材（確保・育成・後継者）が最重要課題。
- 他方、有力な企業でも4割は専任の人事・採用担当者がいないなど、人事機能が弱い傾向。
- 人手を割く余裕のなさから、人材育成は従業員の自己啓発に依存。

有力企業（地域未来牽引企業）における
人事・採用業務担当者数



中小企業における中核人材の育成方法



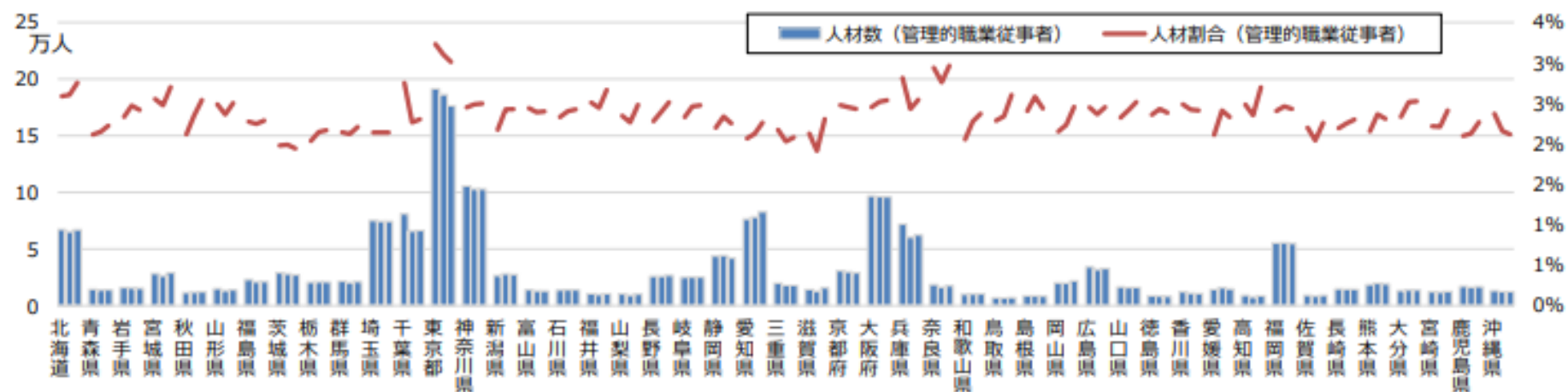
（出所）経済産業省「令和元年度 大企業人材等の地方活躍推進事業（地域の中核企業による人材確保手法等の調査分析）」（2020年）及び中小企業庁「2015年版中小企業白書」を基に経済産業省が作成。

（資料）経済産業省 第5回未来人材会議「関連データ・政策集」

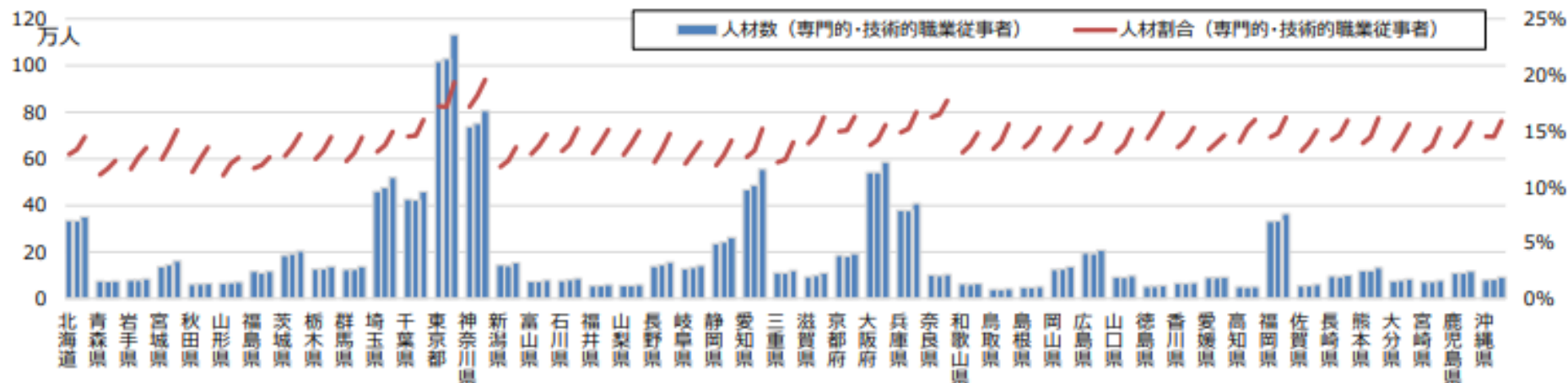
東京圏に集中する中核人材

- 管理職や専門・技術職等の中核人材も、東京圏等の都市部ほど集中している。

■管理職の人材数と人材割合の推移（右から2005年、2010年、2015年）



■専門・技術職の人材数と人材割合の推移（右から2005年、2010年、2015年）



（資料）・国勢調査（平成17、22、27年）

政府の動き

- 「教育未来創造会議（内閣官房）」や「未来人材会議（経済産業省）」において、地域の産学官が面的に連携して、人材に係る諸問題に対応することが求められている。

■教育未来創造会議（内閣官房）

地域の産学官が面的に連携して人材マッチング・育成・フォローアップ等を総合的に行う「地域の人事部」機能を構築・強化することにより、地域企業の人材の獲得・育成・定着を促進し、地域における人材の活躍の場を創出する。

（我が国の未来をけん引する大学等と社会の在り方について（第一次提言案：令和４年５月１０日）より抜粋）

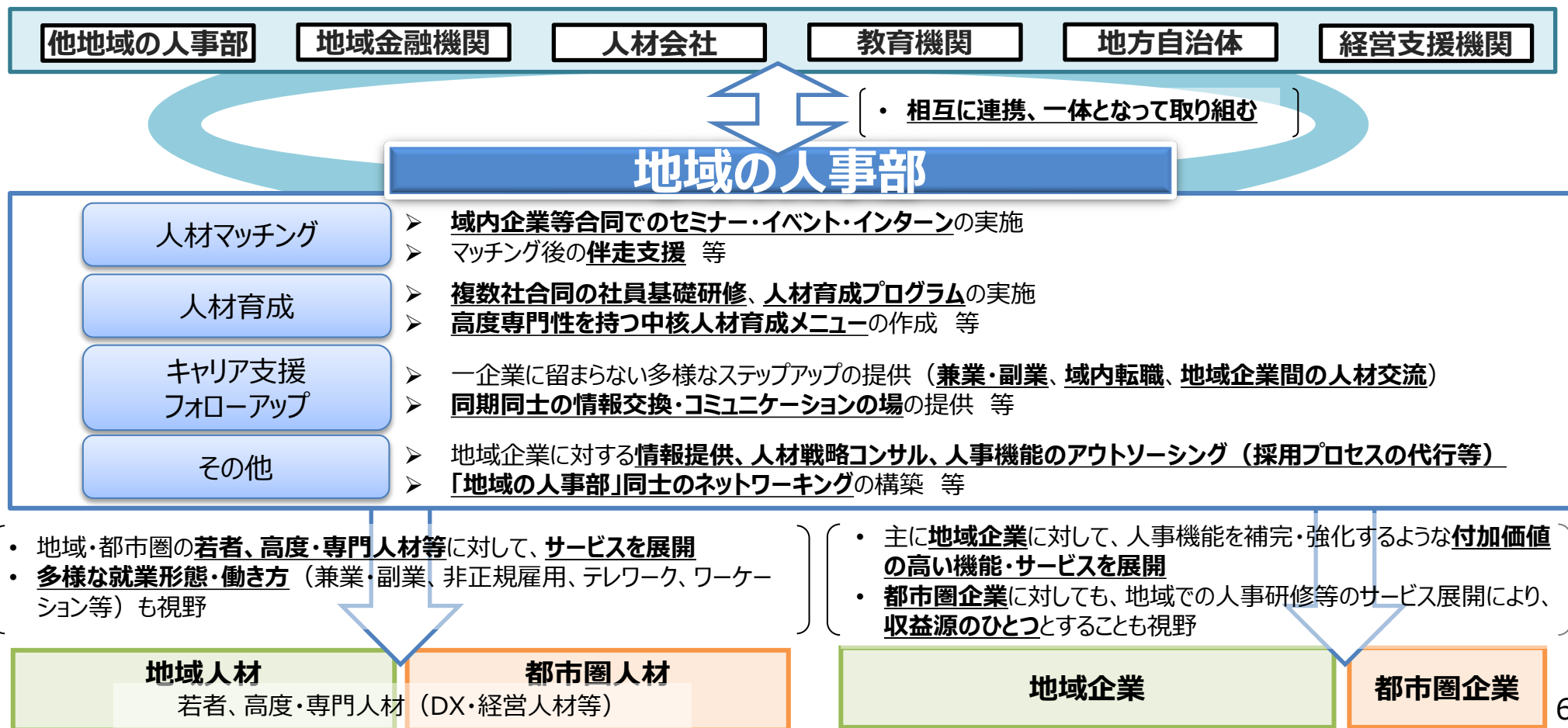
■未来人材会議（経済産業省）

地域における人材の活躍に向けて、地域の産学官による人材育成・確保のため
の機能を強化すべきである。

（未来人材ビジョン（令和４年５月３１日公表）

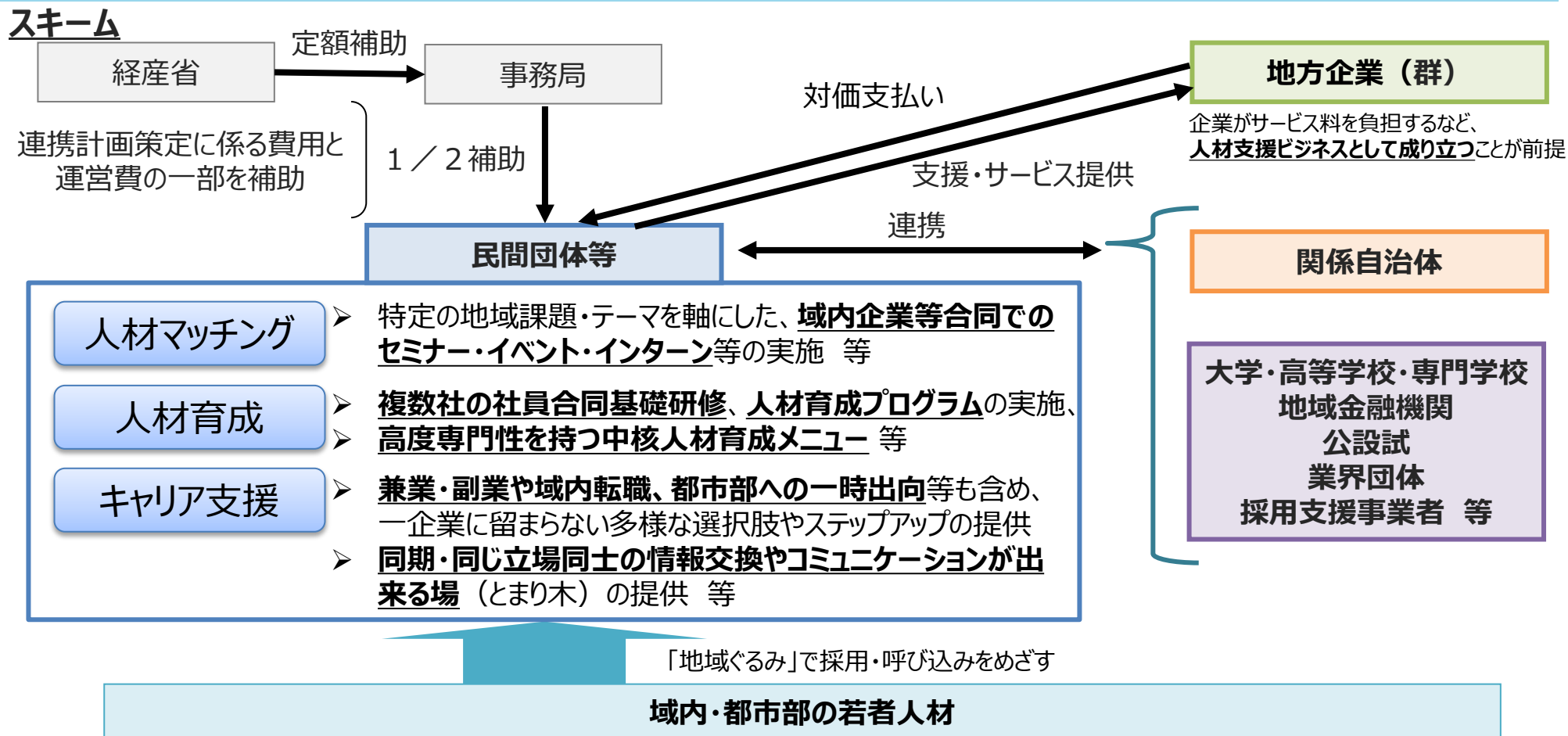
「地域の人事部」機能の普及拡大・強化

- 地域においては、①地域企業の**人事機能が不十分**、②**民間等の人材サービスが不在**、等の課題あり。**個々の地域企業による『点』での創意工夫**に基づいて**人材確保等に取り組むには限界**があるため、地域における**『面』的な支援体制**が必要。
- 具体的には、地域において**合同での人材マッチング・育成・フォローアップ**等を総合的に行い、戦略的な協同・連携等を通じて、**効率的・低コストでのサービス提供**を可能とする、「**地域の人事部**」機能を構築・強化することが有効と考えられる。
- 地域企業の「地域の人事部」機能活用により、不十分な**人事機能を補完・補強**し、兼業・副業等の**多様な就業形態**を含む、**高度・専門人材（DX・経営人材等）の獲得・育成・定着**を促進し、**地域企業の成長・競争力強化、地域活性化を促進**。



「若者人材確保プロジェクトの実証」の概要・スキーム

- 地域の民間団体が、企業、業界団体、経営支援機関、自治体等と連携して、**若者人材**を対象に、特定の地域課題・テーマを持ちながら、**一企業に閉じずに地域ぐるみで協調して求人・採用、人材育成やキャリア形成体制構築を行う総合的な取組みを支援**する。
- 地方企業が「個社ごと」に取り組むのではなく、「**地域全体**」として魅力的な仕事やキャリアを作り上げることに**より、若者人材の誘引を目指す**。



未来人材ビジョン ～今後の方向性と主な具体策～

これから向かうべき2つの方向性

1. 旧来の日本型雇用システムからの転換
2. 好きなことに夢中になれる教育への転換

主な具体策①

1. 旧来の日本型雇用システムからの転換

(1) 人を大切にする企業経営へ

- 人的資本経営に取り組む企業による変化を加速させる「場」の創設
- インターンシップを積極的に活用する仕組みへの転換と一括採用の相対化

(2) 労働移動が円滑に行われる社会に

- “ジョブ型雇用”の導入を検討する企業に向けたガイドラインの作成
- 「学び直し成果を活用したキャリアアップ」を促進する仕組みの創設
- 地域の産学官による人材育成・確保のための機能の強化

未来人材ビジョン ～今後の方向性と主な具体策～

主な具体策②

2. 好きなことに夢中になれる教育への転換

- 教育課程編成の一層の弾力化や、多様な人材が教育に参画できる仕組みの整備
- 高校の授業における対面とデジタルの組み合わせへの転換
- 公教育の外で才能育成・異能発掘を図る民間プログラムの全国ネットワークの創設
- 「知識」の獲得に関する企業や大学の教材等をデジタルプラットフォーム上での解放・体系化と、教員リソースの「探究力」の鍛錬への集中
- 大学・高専等における企業による共同講座の設置やコース・学科等の設置促進

2. 九州経済産業局の取組

中小企業の人材確保・活用支援（人材戦略パッケージプログラム）

- 九州経済産業局では、人材確保・活用に係る中小企業経営者の意識改革、行動変容の立ち上がり支援として、2021年度から「人材戦略パッケージプログラム」を実施。
- 目の前の“人手不足”の解消ではなく、2030年、2050年を見据えた我が社の“あるべき姿”からバックカスティングし、今どういった人材が必要かなど、これから人材戦略を進めていくうえで有益な勉強会やワークショップ等を展開。

人材戦略パッケージプログラム2022（6つのテーマ）

デザイン・
アート

デジタル

グローバル
展開

マネジメント

ダイバー
シティ

就職氷河期
世代

2022年度は勉強会・ワークショップを
原則オンラインで開催しております！

参加無料なので、お気軽にお申し込み下さい！



産業人材施策・事業の普及啓発（「九州あおい」による動画配信）

- 九州経済産業局のバーチャル広報職員「九州あおい」が、最近の産業人材施策や令和4年度「地域中小企業人材確保支援等事業」など事業のポイントについて、ホームページや経済産業省チャンネル（YouTube配信）等で分かりやすく動画で紹介。



②⑨社長！営業の人が足りない！って仰ってませんか？

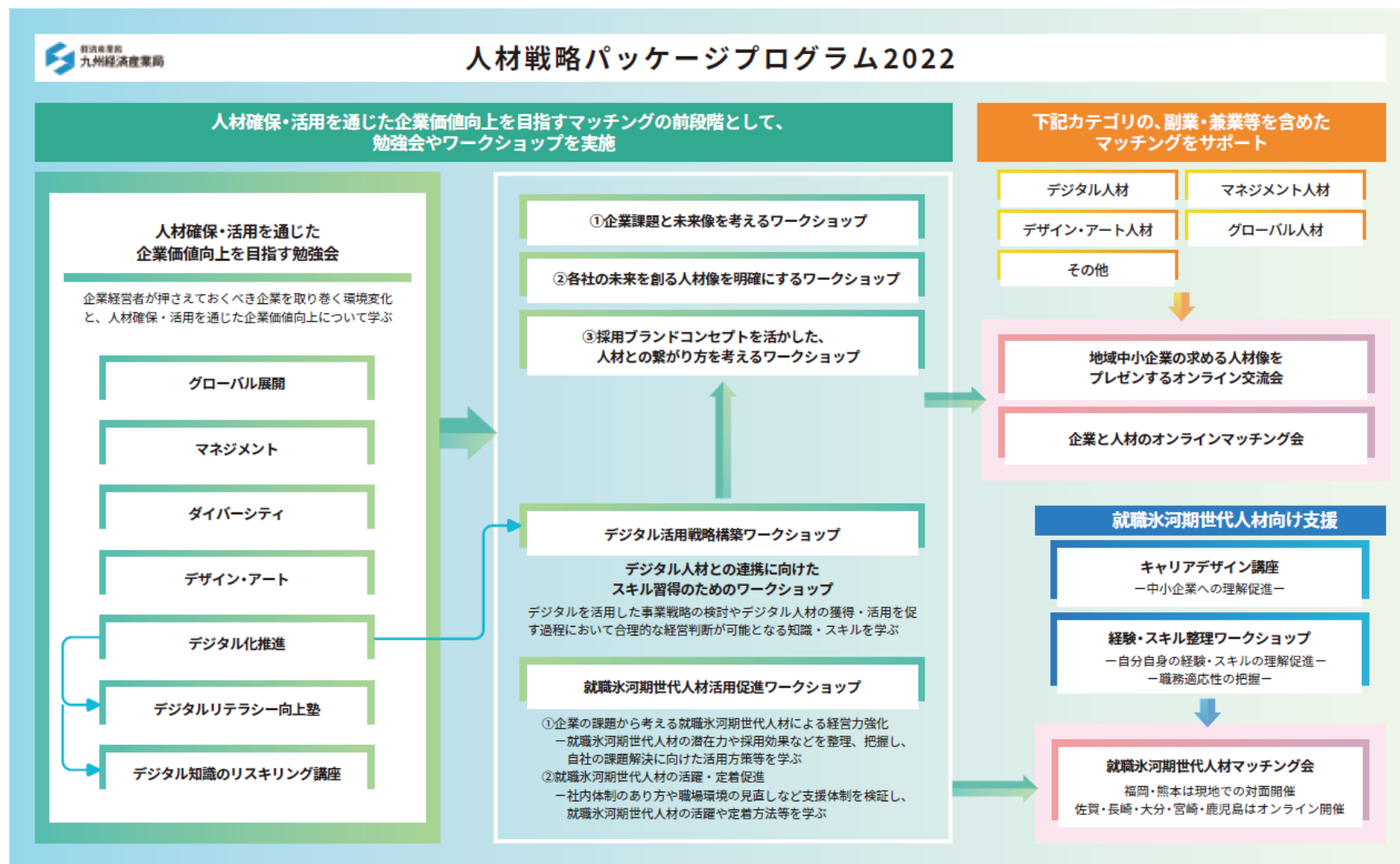
(<https://www.youtube.com/watch?v=Dd96op5qwTQ>)

3. 人材戦略パッケージプログラム2022のご紹介

令和4年度九州局地域中小企業人材確保支援等事業（課題解決人材）

- ・九州地域の中小企業における、単純な“人手不足”という意味での通常の新規採用や中途採用における人材との接点は、民間人材採用サービス等の活用により、一定程度の解消の可能性
- ・他方で**持続的に成長したいと考えている九州地域の中小企業**が抱える、本質的な課題解決や中長期ビジョン達成に資する人材との接点形成についての民間人材サービスは高額であり、大企業と比較した際に競争力強化の壁となっている
- ・加えて、**そうした課題解決人材と対話し、パートナーとして確保・活用するリテラシーやスキルが企業内に不足している**事で、社内にその効果が十分に発揮されていない可能性が高い

本質的な課題解決や中長期ビジョン達成に資する人材との対話力向上、人材との接点形成、連携した人材が社内で価値を発揮できる組織形成の支援



1 デジタル化推進

【日本のデジタルシーンを牽引する第一人者】登大遊 ソフトイーサ株式会社 代表取締役

7/6 水

13:15-15:15



試行錯誤を許容するおもしろ環境のつくりかた

企業や自治体等で広く使われているテレワークシステムや、SoftEtherVPN（暗号通信）技術等を開発しているソフトウェア技術者。世界中に数百万人のユーザーを有する。2004年大学在学中にソフトイーサ株式会社を起業。2017年 博士（工学）。2017年から筑波大学産学連携准教授、2022年から筑波大学客員教授。2018年からIPAサイバー技術研究室長。2020年からNTT 東日本本社 特殊局員（いずれも現役）。

2 グローバル化への対応

【大手商社での知見を中小企業の経営課題解決に】平山 英樹 JOINS 株式会社 パートナーセールsteam

7/13 水

13:30-15:00



グローバル展開は副業人材の力を借りることで前進する

東証1部上場商社で経理、経営企画、法人営業を経験後、2012年より取締役営業本部長として法人営業を統括し、国内販路開拓と海外仕入先開拓に従事。2018年に退職し、53歳で米国留学にチャレンジ。帰国後、2020年9月 JOINS に参画。これまでの幅広い業務経験や企業経営の知見を活かし、およそ200社の中小企業と面談し、経営課題を切り出してきた。

3 社内マネジメント力の向上

【スタートアップから大手までの人事に精通】曾和 利光 株式会社人材研究所 代表取締役社長

7/20 水

10:00-12:00



温故知新の組織改革 ～変わらないために変わり続ける～

リクルート人事部ゼネラルマネジャー、ライフネット生命総務部長、オープンハウス組織開発本部長と、人事・採用部門の責任者を務め、主に採用・教育・組織開発の分野で実務やコンサルティングを経験。また、多数の就活セミナー・面接対策セミナー講師や上智大学非常勤講師も務め、学生向けにも就活関連情報を精力的に発信している。2011年に株式会社人材研究所設立。

4 経営デザイン・アート視点の活用

【中小企業のブランディングにこそデザイン思考を】 大江 貴志 オークツ株式会社 地域みらいプロジェクト代表

7/21 木

13:30-15:30



デザイン経営で変化の時代に生き残る

アンダーセンコンサルティング（現アクセンチュア）にて販売促進や顧客戦略を担当後、ソニーのIT部門に入社し、製版物流の戦略を担当。独立後は大手企業の新規事業開発やネット戦略を行う。慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科創設時に社会人として入学し、初代首席で修了。現在は同大学院の研究員として次世代産業の研究を行いつつ、地域活性に特化した事業をソーシャルベンチャーとしてスピノフさせてオークツ株式会社を創業。全国で産学官金プロジェクトを企画・実施中。九州デザイン経営ゼミを始め、全国各地で中小企業経営へのデザインを通じたブランディング、製品・サービス開発・販路開拓等のサポートを行う。これまでに支援した企業は50社以上。

5 ダイバーシティ導入

【女性のキャリア開発や活躍推進を支援】 小野寺 友子 株式会社 bouquet 代表取締役

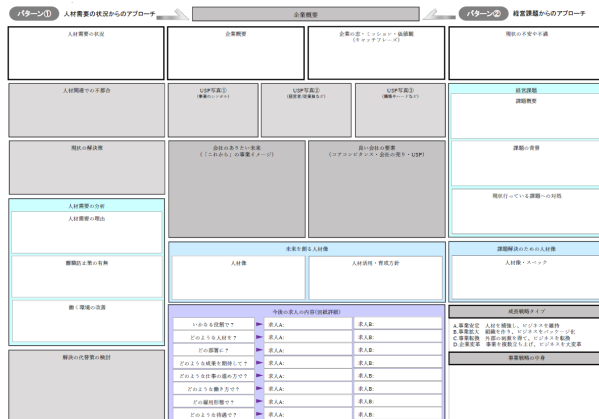
7/26 火

14:00-16:00

ダイバーシティを推進し、
企業の価値を高めるリーダーシップとは

富士銀行（現みずほ銀行）にて法人営業、その後商品開発に従事。大企業における仕事の面白さと女性が活躍することの難しさを体感する。パルスにて小売店舗の営業企画・販促企画を経て、リンクアンドモチベーションに入社。プロジェクトマネージャーとして中堅中小企業をクライアントに人事制度設計、理念体系構築、育成体系構築等プロジェクトを多数主導。同社一人目の働く母として、企業において女性が第一線でキャリアを継続することの難しさと開拓することのやりがいを体感する。2008年シンガポールへ転居、多様性の本質にインパクトを受けて帰国。その後は、プロジェクトプロデュース社で営業人材育成、コミュニケーション設計、プロセスマネジメントコンサルティングに従事し、2015年独立。キャリア開発や企業の女性活躍推進を支援する、(株) bouquet 設立。組織開発や人事制度設計も支援し、企業のありたい姿と個人のキャリアを結び付けてサポートしている。

人材獲得戦略構築ワークショップ



DAY1.
会社の未来を創る「人物像」を明確にする

DAY2.
企業メッセージに込めるブランドイメージを固める

DAY3.
採用ブランドコンセプトを活かした、採用広報手段を考える



白石 久喜氏
(株式会社社会人材研究所)

大学卒業後、株式会社リクルート入社。大手企業向け営業部門、浜松営業所、リクルートリサーチを経て1999年よりワークス研究所にて組織・人事の研究活動を行う。2014年3月に退社し、現職に。リクルートリサーチ時代は「大卒求人倍率調査」「人気企業ランキング調査」「大学満足度調査」など、高等教育と産業社会の接続をテーマに調査研究を行う。ワークス研究所では、HRM研究グループのGMとして組織論をベースにHRM全領域にわたり、研究活動を行ってきた。現在は、社会人材研究所所長として、キャリアとミドル・シニアの活性化をキーワードに、企業とのコラボレーションで先端施策を開発し、市場に提供している。



濱田 祐輔氏
(株式会社DINAMICA)

大学卒業後、多摩美術大学クリエイティブリーダーシッププログラム修了。株式会社リクルートの事業開発室にて採用コンサルティング/RPOサービスの立ち上げに携わる。サービス開発のため自身も採用コンサルタントとしてクライアントワークにも携わり、実務業務も経験。その後、採用ブランディング事業を仮説検証的にスタートし、自身がプロジェクトマネージャとしてブランドコンセプトの策定～採用コミュニケーション戦略の立案～推進まで一貫通で業務に携わる。現在は株式会社DINAMICAのCEOとしてデザイン思考を活用した共創型の組織コンサルティング、企業のカルチャーデザイン、採用ブランディング支援、人材調達戦略立案～リクルーティング戦術の実行による実務支援までを行う。



富田 安則氏
(株式会社ローカルベンチャールーム)

熊本日日新聞社を経て、株式会社リクルートコミュニケーションズに入社。人材領域に所属し、企業の採用広報を通じたブランド構築ならびに人事・経営戦略をアドバイスするコンサルティングなどを担当。具体的には日本郵政グループ、NTTドコモ、朝日新聞社、経済産業省、東京都などを担当。TCC賞、TCC審査委員長賞、FCC賞、宣伝会議賞、毎日広告デザイン賞など受賞歴多数。その後、執行役員 エグゼクティブディレクターとして人材事業全般の機能責任者として経営に従事。熊本地震を機に2018年3月に退職し、九州で株式会社ローカルベンチャールームを設立し代表取締役役に就任。



西郷 彰氏 (全日本空輸株式会社)

株式会社リクルートテクノロジーズ執行役員・データサイエンティスト専門役員を経て、現職。テック企業・レガシー企業それぞれで、自社のデジタル先導およびデータ活用を牽引する統括責任者として生産性向上を実現。なおANA HDは経済産業省および東京証券取引所が定める「攻めのIT経営銘柄」に連続選定されているとともに、最も「デジタル時代を先導する企業」として「DXグランプリ」にも選出。生産性向上への取り組みの最先端をリードしつつ、それらの推進を担っている。

デジタルリテラシー向上塾

デジタルリスクリング塾

デジタル変革ビジョン構築WS

令和4年度 九州経済産業局における地域中小企業・小規模事業者の人材確保支援等事業 (就職氷河期世代確保・活用支援事業) 概要

①就職氷河期世代人材 活用促進ワークショップ (企業向け)

8月～10月

経営課題を抽出し、
就職氷河期世代人材
採用の効果を把握

②キャリアデザイン講座 (就職氷河期人材向け)

10月～11月

キャリア形成の観点から見た
中小企業就職のメリットを伝え、
中小企業で働くイメージを醸成

③経験・スキル整理 ワークショップ (就職氷河期人材向け)

11月～12月

講座により経験やスキルを言語化
し、マッチング会での企業へ向けた
アピール方法を学ぶ

④人材とのマッチング支援

11月～1月

①に参加した中小企業等、②③に参加した就職氷河期世代人材を想定してマッチング会を開催

就職氷河期人材支援事業

①就職氷河期世代人材活用促進ワークショップ：8～10月開催（オンライン）

②キャリアデザイン講座：10～11月開催予定（オンライン）

③経験・スキル整理ワークショップ：11月～12月開催予定。福岡・熊本は集合型、佐賀・長崎・大分・宮崎・鹿児島エリアはオンライン

④マッチング会：11～12月開催予定。福岡・熊本は集合型、佐賀・長崎・大分・宮崎・鹿児島エリアはオンライン

①就職氷河期世代人材活用促進ワークショップ°

■すべてオンライン開催：Webex を使用します。

ワークショップ名		日程
1	企業課題から考える 就職氷河期世代人材による 経営力強化WS	8月5日(金) 10:00 ~ 12:00
		9月6日(火) 13:00 ~ 15:00
2	就職氷河期世代人材の 活躍・定着促進WS	10月7日(金) 13:00 ~ 15:00
		10月14日(金) 13:00 ~ 15:00

講師紹介

白石 久喜 株式会社社会人材研究所 所長



大学卒業後、株式会社リクルート入社。大手企業向け営業部門、浜松営業所、リクルートリサーチを経て 1999 年よりワークス研究所にて組織・人事の研究活動を行う。

リクルートリサーチでは「大卒求人倍率調査」「人気企業ランキング調査」「大学満足度調査」など、高等教育と産業社会の接続をテ

マに調査研究を行う。ワークス研究所では、HRM 研究グループの GM として組織論をベースに HRM 全領域にわたり、研究活動を行ってきた。現在は、社会人材研究所所長として、キャリアとミドル・シニアの活性化をキーワードに、企業とのコラボレーションで先端施策を開発し、市場に提供している。

本資料に関するお問い合わせ先

九州経済産業局 地域経済部 地域経済課 産業人材政策室

TEL : 092-482-5504

Mail : kyushu-jinzai@meti.go.jp

就職氷河期世代の 正しい理解は 人材問題解決の糸口です。

九州経済産業局では2021年度から企業の皆様の競争力向上に繋がる人材とのマッチングを支援する「人材戦略パッケージプログラム」を実施しています。

本ワークショップでは、「人手不足対応ガイドライン5ステップ」(※)の解説や経営課題の解決に向けた就職氷河期世代人材の採用ノウハウ、採用後の能力の引き出し方などの情報提供により、従来型の採用から課題解決型の戦略的採用へのステップアップを目指すとともに他社が気付かない優秀な就職氷河期世代人材を獲得するメリットを明確にします。

※中小企業庁が人手不足対応に成功している200の好事例を収集・分析し、中小企業が人手不足に対応していく上での考え方や取組のポイントを取りまとめたものです。



■すべてオンライン開催：Webex を使用します。

ワークショップ名		日程
1	企業課題から考える 就職氷河期世代人材による 経営力強化WS	■人手不足対応ガイドライン 5 ステップの解説、 人材確保支援ツールを用いた採用計画策定 ■就職氷河期世代人材の特徴と本当の実力の理解 ■就職氷河期世代人材の採用計画の立案
2	就職氷河期世代人材の 活躍・定着促進WS	■人手不足対応ガイドライン 5 ステップの復習と ワークショップ①の振り返り ■就職氷河期世代人材特有の考え方と戦力化の検討

8月5日(金)	10:00 ~ 12:00
9月6日(火)	13:00 ~ 15:00
10月7日(金)	13:00 ~ 15:00
10月14日(金)	13:00 ~ 15:00

対 象

下記のようなことをお考えの中・小規模事業者の経営層の皆様のご参加をお待ちしております。

- 1 企業価値向上に取り組みたい
- 2 今後の経営戦略を人材面から考えたい
- 3 新たな時代に対応するビジネス体制を構築したい
- 4 必要な人材像を明確化したい
- 5 自社の採用力・組織力を向上させたい

定 員

各回 15 社程度

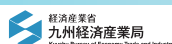
講師紹介

白石 久喜 株式会社社会人材研究所 所長



大学卒業後、株式会社リクルート入社。大手企業向け営業部門、浜松営業所、リクルートリサーチを経て1999年よりワークス研究所にて組織・人事の研究活動を行う。
リクルートリサーチでは「大卒求人倍率調査」「人気企業ランキング調査」「大学満足度調査」など、高等教育と産業社会の接続をテ

マに調査研究を行う。ワークス研究所では、HRM 研究グループのGM として組織論をベースに HRM 全領域にわたり、研究活動を行ってきた。現在は、社会人材研究所所長として、キャリアとミドル・シニアの活性化をキーワードに、企業とのコラボレーションで先端施策を開発し、市場に提供している。



人材戦略パッケージプログラム2022

人材確保・活用を通じた企業価値向上を目指すマッチングの前段階として、勉強会やワークショップを実施

人材確保・活用を通じた企業価値向上を目指す勉強会

企業経営者が押さえておくべき企業を取り巻く環境変化と、人材確保・活用を通じた企業価値向上について学ぶ

グローバル展開

マネジメント

ダイバーシティ

デザイン・アート

デジタル化推進

デジタルリテラシー向上塾

デジタル知識のリスクリング講座

①企業課題と未来像を考えるワークショップ

②各社の未来を創る人材像を明確にするワークショップ

③採用ブランドコンセプトを活かした、人材との繋がり方を考えるワークショップ

デジタル活用戦略構築ワークショップ

デジタル人材との連携に向けたスキル習得のためのワークショップ

デジタルを活用した事業戦略の検討やデジタル人材の獲得・活用を促す過程において合理的な経営判断が可能となる知識・スキルを学ぶ

就職氷河期世代人材活用促進ワークショップ

- ①企業の課題から考える就職氷河期世代人材による経営力強化
ー就職氷河期世代人材の潜在力や採用効果などを整理、把握し、自社の課題解決に向けた活用方策等を学ぶ
- ②就職氷河期世代人材の活躍・定着促進
ー社内体制のあり方や職場環境の見直しなど支援体制を検証し、就職氷河期世代人材の活躍や定着方法等を学ぶ

下記カテゴリの、副業・兼業等を含めたマッチングをサポート

デジタル人材

マネジメント人材

デザイン・アート人材

グローバル人材

その他

地域中小企業の求める人材像をプレゼンするオンライン交流会

企業と人材のオンラインマッチング会

就職氷河期世代人材向け支援

キャリアデザイン講座

ー中小企業への理解促進ー

経験・スキル整理ワークショップ

ー自分自身の経験・スキルの理解促進ー
ー職務適応性の把握ー

就職氷河期世代人材マッチング会

福岡・熊本は現地での対面開催
佐賀・長崎・大分・宮崎・鹿児島はオンライン開催

お申し込み

<https://hr.kyushu.meti.go.jp/>



■パソコンまたはスマートフォンにて二次元バーコードもしくは、上記 URL よりアクセスしていただき必須項目をご入力の上、お申し込みください。

■なお、オンライン形式 (webex) でのワークショップ開催においては、入室時に設定した名前が画面に表示されます。
個人情報保護の観点から、ワークショップ当日は公表可能な名称 (例: 企業 [団体]) を設定してください (参加 URL をご案内する際にも改めてご案内いたします)

お申込いただいた個人情報については、事務局 (九州経済産業局、リクルーティング・パートナーズ株式会社 (本イベントにかかる委託事業者)) で適切に管理し、本イベントの運営に関する業務にのみ使用いたします。
また、ご提供いただいた個人情報は、その保護について万全を期すとともに、ご本人の同意なしに事務局以外の第三者へ開示、提供することはありません。

申込締切

各開催日 1 週間前まで (定員になり次第締め切らせていただきます。)

お問い合わせ

E-Mail kks@3140pa.com (メールタイトル) 九州経済産業局のワークショップ (必須記入内容) 会社名・氏名・電話番号を必ずご記入ください。

TEL **092-400-3140** (受付時間) 平日/10:00~18:00 (担当) イベント事務局 ■会社名・氏名・電話番号をお伝えください。担当より折り返します。

本事業に関するお問い合わせ

九州経済産業局 地域経済部 地域経済課 産業人材政策室

TEL **092-482-5504**



経済産業省
九州経済産業局
Kyushu Bureau of Economy, Trade and Industry

■本事業は、経済産業省の委託事業『令和4年度九州経済産業局における地域中小企業・小規模事業者の人材確保支援等事業』として実施するものです。